

平和に自由に生きられることが、
どんなに幸せか、感じてほしい



師範生6人組のスナップ写真(1943年)

1945年、沖縄では軍民混在の地上戦がくりひろげられました。
鉄の暴風と呼ばれる砲爆撃が約90日間もつづき、
20万人以上が命を失いました。
沖縄師範学校女子部・沖縄県立第一高等女学校の教師・生徒240名は、
その過酷な戦場に学業半ばで動員され、
沖縄陸軍病院の壕で負傷兵の看護に当たります。
彼女たちは戦後、ひめゆり学徒隊と呼ばれました。
沖縄戦末期、沖縄本島南端に追いつめられた彼女たちの半数以上が、
砲煙弾雨の中で亡くなりました。

二度と戦争を起こしてはならないという思いから、
ひめゆり同窓会は、1989年、ひめゆり平和祈念資料館を設立しました。
それから20年、生き残った学徒たちは自らの戦争体験を語ることで、
戦争のむごさと平和の大切さを訴えつづけています。
戦後65年、元ひめゆり学徒生存者は80歳を越えました。
生存者の思いを伝える最後の機会ともいえるこの節目の年に、
平和への祈りを込めて、ひめゆりからのメッセージを届けます。



体験を語り継ぐ元ひめゆり学徒



2008年12月に荒崎海岸で
見つかった校章

願ってやみません
私たちの体験を知ったあなたが
次の世代につないでくれることを

ひめゆり 平和への祈り 「沖縄戦から65年」

● 特別展

会期 ● [平成22年] 7月21日 [水] から 9月5日 [日]

【観覧料】一般700円・高大生500円・中学生以下無料 ※団体割引などあります。

【開館時間】9:30～17:00 (入館は16:30まで)

【休館日】毎週月曜日(ただし、祝日は開館し、翌火曜日休館)

【主催】四日市市立博物館 ひめゆり平和祈念資料館 朝日新聞社 【後援】三重県教育委員会 沖縄タイムス社 【助成】(財)岡田文化財団

同時開催 ● 学習支援展示「四日市空襲と戦時下の暮らし」

関連行事

■講演会「戦争体験をとおして平和を考える」

講師：宮城喜久子さん(ひめゆり平和祈念資料館副館長)
日時：第1回 8月7日(土) 14:00～
第2回 8月8日(日) 10:00～
場所：じばさん三重 6階ホール
定員：各回200名(事前申込制・参加無料)

※【申込方法】往復ハガキに参加希望日、住所、名前、学年(年齢)、電話番号を明記の上、7月25日(必着)までに博物館企画普及係へ応募多数の場合は抽選します。

■子ども博物館教室「平和について考えよう」

日時：8月21日(土) 10:00～
場所：博物館1階講座室・4階特別展示室
定員：50名(事前申込制・参加無料)

※【申込方法】ハガキかファックス、Eメールで、参加行事名、住所、名前、学年(年齢)、電話番号・FAX番号を明記の上、8月11日(必着)までに博物館企画普及係へ応募多数の場合は抽選します。

学習支援展示

■四日市空襲と戦時下の暮らし

6月12日(土)～9月5日(日)
場所：3階サルビアギャラリー

平和学習の支援を目的に、四日市が空襲に遭ったことや、戦時中の暮らしの様子を実物資料や写真パネルで紹介。防空壕や焼夷弾の模型も展示します。夏休みの自由研究や平和学習にお役立てください。

次回展覧会のご案内

■特別展

「2010イタリア・ボローニャ国際絵本原画展」
10月2日(土)～10月31日(日)

プラネタリウムのご案内

■一般向け番組

宵の明星「金星」のふしぎ

■家族向け番組

あつまれ！ポケモンまつり
6月5日(土)～9月26日(日)

チケットの半券で、都ホテル、近鉄百貨店四日市店9階・10階レストラン街、ふれあいモール アサヒアケラー、酒車庫(茶室)での割引やドリンクサービス等があります。



戦場へ持って行った学用品

四日市市立博物館
Yokkaichi Municipal Museum

〒510-0075 三重県四日市市安島一丁目3番16号
TEL 059-355-2700(代) FAX 059-355-2704
URL <http://www.city.yokkaichi.mie.jp/museum/>
Eメール hakubutsukan@city.yokkaichi.mie.jp

【交通のご案内】近鉄四日市駅下車、西へ徒歩5分
・JR四日市駅下車、西へ徒歩25分
※博物館には専用駐車場がありませんので、公共交通機関をご利用下さい。



『THE BOOM コンサート』

平成22年8月25日(水) 開場18:00 開演18:30
四日市市文化会館 第1ホール 全席指定6,000円
主催：(財)四日市市まちづくり振興事業団・レディオキューブFM三重
7月3日(土)より四日市市文化会館およびチケットぴあにて発売開始
問合せ先：(財)四日市市まちづくり振興事業団 TEL059-354-4501
THE BOOMの代表曲のひとつである「島唄」は、ボーカルの宮沢氏が沖縄の戦跡を訪れ、平和への願いを込めて作った歌です。

